

江津市議会報告会実施報告書

| | |
|-------|--|
| 開催日時 | 令和7年11月11日（火）9時45分～11時35分 |
| 開催場所 | 江津市立青陵中学校 |
| 出席議員 | 石橋 鍛治 河野 森脇 藤間 森川 山根 多田 植田好 坂手下谷 寺前 坂田 渡辺 植田圭 森元 |
| 参加市民数 | 55名 |
| 意見交換 | <p>■意見交換の概要 「江津市の好きなところ（よいところを含む）や市制に希望すること（困っていることを含む）は、どんなことですか？」をテーマに参加生徒（3～5名）、議員（2～3名）で班編成し、意見交換を行った。</p> <p>■主な意見（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海で泳げる、夕日がきれい、江の川、柿本人麿、自然が好き、田舎だけど不便ではない。 ・災害が少ない、人が優しい、人と接しやすい、挨拶をしてくれる、治安が良い。 ・夜暗い、遊ぶところが少ない、公園のトイレが利用しづらい、街灯が少ない（暗い）、バス停に屋根とベンチがない（待つのがつらい）、危険な空き家がある。 ・公共交通機関が少ない、汽車の本数が少ない（30分に1本に増やしたい）、電車の本数が少ない。 ・若者向けの店が少ない、飲食店が少ない、ファストフード店が少ない、テーマパークやゲームセンターが近くにない。 ・少子高齢化、大人の負担が大きい祭や運動会、人口減少による伝統の維持困難。 ・自然があるが活かせているか分からない、草刈りが必要な場所がある。 ・寺カフェをつくる、自然を使ったキャンプ、サウナ巡り、カートレース、のびのびと遊べるところを作る。 ・イベントを増やす（祭や運動会の大人の負担軽減も検討）、テーマパークを作る、人と関わる場所を作る。 ・SNSを活用して宣伝、若者へPR、授業で江津市を取り扱う、温泉などのPRをする。 ・自然好きな人を呼び込む、畑をやりたい人のIターンを促す、安全な野焼き・野焼き広場をつくる、山羊レンタルで雑草処理。 ・空き家の有効活用（カフェ、サバイバルゲーム、ホラー映画撮影など）、廃校を活用、駅をリフォームし、イベントや特徴ある建物で利用客を増やす。 ・公共交通機関を増やす、汽車の本数を増やす（30分に1本）、電車の本数を増やす、他県からも来やすくする、街灯カーブミラーの設置。 ・飲食店を増やしたい、フードデリバリーをつくる、生活がより便利な場所になる、若者向けの店を増やす。 ・人を増やして街を明るくする、人を増やすためにPR活動を行う、 |

| | |
|-------------|---|
| | 若い人・高齢者も活躍できるようにする。 ・AIの活用、教育の質を高める、有名な先生の授業が受けられるようにする。 |
| 要望・意見等 | (意見交換に含む) |
| その他 特記事項 | なし |

令和7年12月15日

江津市議会議長 石橋 孝義 様

広報広聴特別委員会委員長 森元 健二